



様式第9(第5条関係)
(その1)

令和 6 年 4 月 2 日

新城市議会議長

長 田 共 永 様

氏名 小林秀徳

令和5年度政務活動費収支報告について

新城市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり
令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

(その2)

令和5年度政務活動費収支報告書

氏 名 小林 有 徳

(会派にあつては、名称及び代表者氏名)

1 収 入

政務活動費 150,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0円	
研 修 費	0円	
広 報 費	121,946円	市政・議員活動報告書(2023年11月印刷代・99,800円)、新聞折り込み代(2023年11月分・11,060円)、税10%(11,086円)
広 聴 費	0円	
要請・陳情活動費	0円	
会 議 費	0円	
資 料 作 成 費	10,340円	共同使用コピー機リース料コピー使用料 10,340 円
資 料 購 入 費	0円	
合 計	132,286円	

3 残 額

17,714 円

(注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。
2 領収書又はこれに準ずる書類を添付する。

心の通う輝ける新城市を目指して

新城市議会議員 小林ひでのり

市政・議員活動報告書

2023.11月号



団体加入

・新城ライオンズクラブ ・猟友会
・新城市社会福祉協議会登録 ボランティア団体新城お助け隊

資格

ファイナンシャルプランナー・コンプライアンスオフィサー・
個人情報保護オフィサー・毒物劇物取扱者・危険物取扱者・狩猟免許保持

◆ 議員活動取組のご報告 ◆

平素は、議員活動に対するご理解とご協力、またご指導を賜り誠に有難うございます。皆様に背中を押していただき議員としての第一歩を踏み出し、早2年が経過いたしました。皆様におかれましては、寒さが身に染みる時期となっておりましたが、体調を変えずに元気でお過ごしでしょうか。

近年では、各地に於いて台風や大雨、洪水、土砂災害等の被害が多数発生しています。先の、6月の豪雨に際し、市内各地に於いて道路・農地を含む施設また林道・河川等に於きまして甚大な被害が多数発生しましたこと、心よりお見舞い申し上げます。また、その対応につきましては、関係職員並びに地域を挙げてご尽力をいただいておりますこと、この場を借りてお礼申し上げます。この6月・9月定例会におきましては、上程された各種災害復旧等に要する経費を措置する為に編成された補正予算については、議員全員一致で可決されました。すぐに対応できる箇所もありますが、地域によっては、長期を要する災害箇所もありますので、今後も粘り強く皆様の声をしっかりと行政へ届けて参りたいと思っております。9月に災害復旧についての一般質問を行いましたので、その結果と、6月と9月にそれぞれ一般質問をさせていただいた質疑応答の一部を抜粋し、まとめのご報告とあわせて令和5年度新城市予算の概要等の報告となります。(議会しんしろ No.76とNo.77を併用してご覧ください)

◆ 市民とともに歩みだす第一歩 令和5年度補正予算の主なもの ◆

★6月・9月の定例議会において補正予算が可決されました。[歳出より抜粋し一部をご紹介します]

省エネルギー設備更新支援補助事業 3,500万円

新型コロナ禍において、事業に必要な機器を更新する際に、**省エネルギー設備を選定した場合において、その経費の一部を補助**するものです。問合せ先は、産業振興部産業政策課となっています。

粗飼料価格高騰対策支援事業 1,770万6千円

新型コロナウイルスの感染拡大により飼料価格が高騰する中、経営環境が悪化した**畜産農家**に対し、支援金を交付するものです。



災害復旧費6月追加補正 12億6,235万8千円

台風2号に伴う**各種災害復旧等に要する措置費用**。

災害復旧費9月補正予算 2億6,137万8千円

台風2号に伴う**各種災害復旧等に要する追加費用**。

物価高騰対策費交付金事業 3,060万8千円

エネルギー・食料品価格等の**物価高騰の影響を受けた医療・介護・福祉サービス事業所等**への支援。

燃油価格高騰対策支援事業 201万4千円

新型コロナウイルスの感染拡大や国際情勢により燃油価格が高騰する中、国や県の支援策に合致しない経営環境が悪化した**茶生産農家**に対し、支援金を交付するものです。

予防接種事業 899万7千円

小児・高齢者の時期にかかりやすい疾病を予防し、市民の健康保持につなげるため、任意接種である**おたふく風邪ワクチン、带状疱疹ワクチンの接種にかかる費用の一部を助成**するものです。問合せ先は、健康福祉部健康課。

上記の補正予算以外にも市政各分野において市民サービスの維持向上を図るための経費また新型コロナウイルス感染症に関する対策費及び当初予算編成後に生じた事情などにより早期に必要なと判断した事業等の予算等も別途計上されています。そのうえで、行政が主体的に取り組む意義や事業の進め方に対し期待するものであり、今後とも一議員として注視し、意見を発信していきたいと思っております。

◆ 地域の情報発信【活力ある地域づくり】 ◆



今回は、地域猫サポーターとして管内で地域貢献活動を行っている【地域猫サポーター 猫球(野良猫のいない社会を目指しています)】について、少しご紹介したいと思います。

皆さんTNR活動を御存じでしょうか？TNR活動とは、つかまえる(Trap)、避妊手術する(Neuter)、元の場所に戻す(Return)の意味で、猫の殺処分の抑制、過剰繁殖による病気などの拡散、人とのトラブルなどを軽減するための重要な取り組みであるとされており、【地域猫サポーター 猫球】の皆さんが取り組んでいる活動の基本となるものです。

この活動については、費用や保護する場所、活動する仲間が必要となります。また、地域の方のご理解、ご協力をいただくことも必要であると感じています。また、【地域猫サポーター 猫球(野良猫のいない社会を目指しています)】の行っている活動等の内容などを、ぜひ『地域猫サポーター猫球』で検索していただきますようお願い申し上げます。

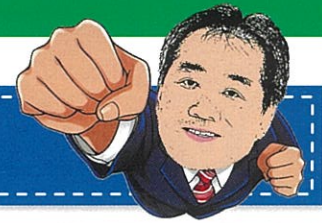
学校法人黄柳野学園つげの高等学校『第29回学園祭』9月30日開催に市長と参加させていただきました。

当日は、天候もよく自然豊かな黄柳野での開催もあり、皆さん大変気持ちよく、温かな雰囲気の中で活動をしているなと感じました。

今回の学園祭は、『昭和レトロな、懐かしいけれど新しい、古き良き時代へ』をテーマに行われ、教室等の装飾での昭和感、古きを温め新しきを知る、まさに感動しました。また、市内唯一の私立全日制高校普通科(全寮制)での開催ということもあり、各方面の地域の方々(親御さん等)も出店し、ご当地の食材を生かした食品ブースは大変人気で、おいしくいただきました。今後も一市民として微力ながら応援していきたいと思っています。



◆ 6月・9月開催の定例議会を終えて ◆



一般質問まとめ

日頃は、水道事業に携わる市の職員また関係各位の努力もあり、水道水の蛇口をひねると、いつでも当たり前のように、安全に飲める水道水が出てきます。その当たり前は、世界で196ある国の中で、日本を含め11の国しかないと言われている。これは、長い歴史と多くの人々の努力の結果として築かれたものであるということです。人の体の60%は水、と言われるように上水道は、私たち市民にとって、欠かすことのできない大切な事業です。今回は、その事業の内容を理解していただき、進むべき道を考えていきたいと思います。

◆6月開催の定例会においては、水道料金改定の経緯及び水道事業の今後について一般質問しました。

- ①現在の上下水道事業における県営水道、市水、地区ごとの給水設備及びその配水量について
- ②給水量の増減及び給水人口の推移について
- ③料金推移と収入見込みについて
- ④老朽化が進んでいる管路の入替状況及び今後の方針について
- ⑤収益的収支及び資本的収支による経営状況について
- ⑥基幹設備及び浄水施設の耐震化状況について
- ⑦今後の見通しと取り組みについて、目指す方向性と施策について

答 愛知県からの水道用水配水量は、年間2,266,126㎡、市の自己水源の水道用水配水量は、4,081,480㎡であり、地区ごとへの水道用水配水量については、新城地区：4,277,001㎡、鳳来地区：1,681,691㎡、作手地区：388,914㎡となっています。

次に、平成24年度の有収水量（上記の配水された水のうち料金収入が得られた水量）は、5,526,239㎡であり、令和4年度についての有収水量は、4,913,353㎡となっており、10年前と比較すると612,886㎡の減少で減少率は11.1%となっています。また、給水人口（区域内に居住し水道により給水を受けている人口）の推移は、10年前の平成24年度は、49,402人でしたが令和4年度については、42,906人となり、6,496人の減少で減少率は、13.2%となっています。（事業所及び人口の減少等による影響）

このような状況の中、料金収入の推移においては、平成29年度の8億9,396万円の収入に対し、令和元年度は8億8,471万円となり、約1,000万円の減少でした。令和2年4月1日の料金改定により、令和2年度・令和3年度では収入は増加でしたが、令和4年度において前年比で873万円の減少となり、さらに令和12年度になるころには、令和3年度の収入9億6,630万円と比較すると4,457万円の減少となる見込みでした。

市としては、今回の料金改定にともない、令和12年度まで黒字を計上できるとし、内部留保金についても料金改定による増収分を老朽化した水道管などの更新財源としつつ、収支状況の検証、併せて適正な料金設定についての内部検討を実施し、本年度3月に愛知県が策定した『愛知県水道広域化推進プラン』に基づき水道事業の基盤強化に取り組むとの回答でした。

3市町村が合併し、その為のまちづくり計画が提案され、議会での承認を得て、市民の方の理解・協力をいただきながら多くの事業が進められてきました。提案された水道事業については、持続可能な街づくりにとって欠かせない大切な事業だと認識しております。現状を踏まえ、地方公営企業としての独立採算の原則に基づき、やむなく料金改定を実施するものであると認識します。水道事業において最も大切なことは、市民に安全で、きれいな水をつくり、将来に向けて届け続けられることなのです。人口減少による収益の減少等による事業の悪化は、全国各地で発生しており、東三河全体においても例外ではありません。今後も、収支状況の検証、併せて適正な料金設定についての内部検討を実施しつつ、本年度3月に愛知県

が策定した『愛知県水道広域化推進プラン』に基づき、水道事業の広域統合（東三河市町村一本化）による基盤強化に取り組んでいくことをお願いし、水道事業の今後を見守っていきたいと考えております。

◆9月開催の定例会においては、3項目について一般質問しました。

- ①災害等からの防災・復旧・復興支援等について
- ②ふるさと納税について、その実績と今後の方針について
- ③鳳来ゆ〜ゆ〜ありいな今後の運営と展望について

答 災害者支援による避難対策については、市内37箇所に指定避難所を設け本年度は、84名の避難所担当職員を配置し備え付け備品の点検、計画的な更新等により避難者に対する支援体制を整備しています。

今回の2号及び7号台風時においては、市内全域に12箇所の避難所を開設し、各2名の職員派遣による対応で実施しました。

6月の台風の影響による被害状況は、道路・河川など451件に及び総額は、約11億8,000万円となっており、農地・農業用施設等の被害件数は、122件の報告があり復旧には、2億2,000万円を要する見込みです。また、山林の崩落に関しては被害件数44件、被害額は約9億4,250万円に及び、現在各行政区からの治山事業要望書を取りまとめ県に報告をしたところであり、愛知県は、現地査定を実施し保全対象や緊急性等を採択し進めているところです。また、新城市内には『土石流危険渓流』『急傾斜地崩壊危険箇所』に該当する崩壊対策工事実施予定箇所については、1,491箇所に及び現在整備率は、18.4%となっています。次に林道の崩落等に関しては、被害件数62件、被害額は約2億7,690万円となっています。現在、関係部署が連携し一丸となって早期復旧を目指し努めているところです。

今後の、復旧等に関する進捗状況、及び相談等に関しては、本庁関係部署及び鳳来・作手総合支所で受け付けていると確認し、よろしくお願ひしました。

ふるさと納税の実績については、令和3年度寄付金額21,971,636円・668件、令和4年度は、26,868,000円・797件であり、件数・金額ともに実績は増加しています。また、収支についても黒字です。

所感として、納税寄附をしていただいた方々の実績の管理と、その分析を行い、取り組みとして新たなポータルサイトを増やし、返礼品の見直しなどを実施したことで実績に結び付いたと思ひました。今後の方策として管内の魅力ある寄附返礼品の発信に期待し、また、新たな情報発信手段の開拓に期待するものです。

鳳来ゆ〜ゆ〜ありいな今後のについては、指定管理者のビルホゼングループへの委託であり、期間は令和2年4月1日から令和7年3月31日までであり、年に2回「施設運営管理協議会」を開催し、利用者の推移や経営状況の報告を受け、今後の運営について協議しています。施設の改善等を含めた検討内容では、令和3年に施設の劣化度調査を実施済みです。小規模な改修については問題が発生した際に原因調査を行い対応しています。今後の運営と展望については、開業から30年が経過し老朽化が進んでいることもあり、事業の方針は「政策検討会議」に諮り対応を進めていくとの回答を得ました。

本市における高齢化については、今後も急速に進んでいくものと考えられます。現在行っている無料送迎バスの運行、25メートルプール、スポーツジム等の施設について、維持費等を含め予算もかかりますが、健康寿命を管理する上では大変有効であると感じており、今後の「政策検討会議」等において、ぜひ新たなスタートをきってほしいものです。

請 求 書

発行日付 2023年11月09日 No. 00000218

小林秀徳 様

下記の通り御請求申し上げます。

*振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

株式会社 印刷

代 良

4112

〒441-1302 中ヤシキ10-8

TEL 0536-22-2883 FAX 0536-23-5012

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
市政・議員活動報告書 11月号	4,250	枚		99,800
270×372mm, 4C/4C, マットコート紙90K				
折込代	3,950	枚	2.8	11,060
*印刷材料費値上がりしています。				
税抜額	110,860	消費税額(10%)	11,086	合計 121,946

お振込先

領 収 証	
令和 5 年 11 月 17 日	
小林秀徳 殿	
¥ 121,946 -	
但し市政・議員活動報告書印刷代 ¥99,800 - " 折込代 ¥11,060 - " 税 10% ¥11,086 - 上記金額正に領収致しました	
内 現 金	
小 切 手	
振 込	
(株) 印刷 〒441-1302 愛知県新城市富 TEL (0536) 22-2883 FA 登録番号 T7180001021112	

(注) 領収書又はこれに準ずる書類を重ねないように貼付する